



傷あとが残りにくい ハイドロコロイドばんそうこう 「モイストキュア」

▶ 会社DATA 東洋化学株式会社

- 本社 / 滋賀県蒲生郡日野町寺尻1008
- 設立 / 1974 (昭和49) 年
- 代表 / 岡 幸一
- 従業員数 / 64名
- 事業内容 / 医薬品・医薬部外品・医療機器の製造販売、化粧品・衛生用品の販売、その他関連商品の販売
- 問い合わせ先 / TEL: 0748-52-5000
- URL / <http://www.toyokagaku.com/>

「人々の健康と快適な暮らしを支える」を企業コンセプトに、^{ちようぶ}貼付型の製品開発を進めてきた東洋化学株式会社。長年、研究・開発に注力し、シリコーン粘着剤を使用した救急ばんそうこうの特許取得や、日本で初めてウレタン不織布テープをばんそうこうに採用する等さまざまな付加価値製品を生み出してきた。

そんな同社で今イチ押しなのが、ハイドロコロイドばんそうこう「モイストキュア」だ。湿潤療法を実践できる新しいタイプのばんそうこうで、^{こうたい}ハイドロコロイド膏体が皮膚にぴったりと密着し、配合された吸水成分が傷口から出た浸出液を吸収・保持し、傷を治す環境を整

える。よって、傷口が潤った状態のため、かさぶたができず、傷あとが残らず、早く治るといわれている。さらに、パッドが無く粘着テープだけの構成であり、他社ハイドロコロイド製品より約半分の厚みのため、目立ちにくく、はがれにくい上に、指関節などに貼っても動かしやすいと評判。昨年には「関西ものづくり新撰2015」^{*}に選定された優れたものだ。

これ以外にも、同社の高い技術力で開発されたのが、シリコーン粘着剤を使用した手荒れ保護フィルム「フィットバンN」で、防水性が非常に高いため、美容師等手荒れで悩む人に好評を得ている。

* 近畿経済産業局の主催事業で、販路開拓に意欲のある関西の中小企業が独自に開発した製品・技術の優れたものを選定している。

SHIGAGIN TOPICS

故・高橋宗治郎「お別れの会」に千百人が参列



2015年12月26日に死去した当行元会長・元頭取の高橋宗治郎の「お別れの会」を1月27日、琵琶湖ホテルで執り行いました。

当日は、お取引先企業の皆さまをはじめ、滋賀県の行政や経済界、福祉団体の関係者など、故人ゆかりの方々約千百人にご参会を賜りました。

ご参会の皆さまは、優しくほほ笑む故人の遺影を見ながら白菊を手向け、静かに手を合わせておられました。

会場には、故人の足跡をたどる写真がパネル展示され、多くの参会者が足を止められ、在りし日の面影を偲ばれていました。